

令和3(2021)年度

学修状況等の把握に関する  
アンケート結果における改善策

(大学版)

健康栄養学部 管理栄養学科

看護学部 看護学科

医療科学部 臨床検査学科

修文大学 IR本部

## <健康栄養学部 改善策>

健康栄養学部の学修時間が他学部に比べ低いこと等に関する対策として、学科会で検討することになった。但し、令和4年度シラバスは既に実行されていることから、シラバスと乖離しないよう、できるところから対応し、令和5年度に向け、学部としての落とし込みをしていくことが確認された。

### ①1回講義当たり A4 1枚の課題を課す

→この課題を解く時間が学習時間への増加となる点

→課題は成績評価の一部、期末考査の内容の一部となる準備となるメリット

国家試験の過去問の5年間分を配布する。解答例を示さずに各自で調べるようにさせる。

### ②主体的な学修を促すため GPA の活用

→ゼミ選択、奨学金、学生総代にしか使われていないのでメリットのある活用法の検討。

### ③修文ピアーズの活用

→修文ピアーズでの学習時間も授業評価アンケートの学修時間に含める

### ④ミニテストの実施

毎回、前回学んだ講義内容のミニテストを行う。その都度採点後に解答の解説を行い、ミニテスト結果も成績評価となることを伝える。

### ⑤臨地実習や実験実習、講義の課題を学習時間に含めることを徹底周知する。

## <看護学部 改善策>

問1 授業の予習・復習等（レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）に使った1週間の合計学習時間

間を記入してください。

大学全体の平均が12.2時間/週であるのに対し、看護学部の平均は13.4時間/週であった。最も学習時間が多い学年は4年生の35.8時間/週であり、国家試験対策にかける時間であったと推測される。前年の19.8時間/週より、16時間/週の増加であった。これは、国家試験に向けて成績不良者を来校させ、計画的に学習する機会を設けたこと、アドバイザー教員の個別指導などにより、4年生の全員が学習する姿勢を身につけたことが一因であると考えられる。その成果として、看護師国家試験合格率は98.9%と上昇に転じている。今後も4年生に対しては、国家試験対策としても、計画的に学習する姿勢を身につけるよう指導する必要がある。

3年生は12.2時間/週、2年生は10.7時間/週と共に前年に比べ学習時間は増加していたが、1年生に関しては、若干の増加はあるものの5.6時間/週であった。他の学部と比較して、最も少ない時間であり、1年生は学習時間を確保していない傾向が窺える。これは、単位数が1年生39単位であったことも一因ではないかと考える。今年度からは新カリキュラムに変更となり、1年生は46単位（早期体験看護実習を含む）である。単位数が増加しており、各科目で課題も提示されることから、学習時間も増加することが予測される。しかしながら、1年生から計画的に継続的に学習する姿勢を身につけるためにも、学習の仕方やノートの取り方、レポートの書き方など大学生として必要な学習方法を基礎ゼミナールの科目で教育していく計画である。さらに、国家試験に対する意識を高めるために、1年生では9月から、2年生・3年生では4月から国家試験ガイダンスを実施し、模擬試験を適宜実施する計画である。

問2 問1で回答した予習・復習時間等（レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）についてどう感じていますか。

大学全体で「③やや不足している」対前年比47名増（75.3%増）、「④不足している」対前年比64名増（54.0%増）という結果で③、④と回答した学生が大きく増加した。学年別では特に1年生では「③やや不足している」「④不足している」の割合多く、2年生では「③やや不足している」の割合が多くなっていった。学習時間の不足を感じている1・2年生には、単に暗記するばかりではなく、講義内容の理解に繋がるような学習方法や有効的な時間の活用など具体的な学習方法を指導し、学習の達成感が得られることも必要ではな

いかと考える。これらの学習方法の指導については、講義の中やアドバイザー教員から指導して頂くように周知する。

問3 問2で④と回答した人は、不足している原因は何でしょうか。(複数回答可)

総回答者数からの割合で見ると大きく増加したのは、⑤ アルバイトの時間が多い(5.3%増)であり、特に1年生に多く見られた。また、① 科目・国家試験の学習に身が入らない、② プライベートな時間が多い(友人との付き合い、イベント参加 等含む)、③ スマートフォン・タブレット等の使用

時間が多いが増加傾向にあり、学年別では1年生や2年生にその解答が多く見られた。

問1や問2の改善策にもあるように、計画的に継続的に学習する姿勢を身につける指導が重要である。そのためにも、1年生からの国試対策のガイダンスや学習方法の指導を実施することで、学習不足原因のコントロールに効果が期待できると考える。

問4 予習・復習に用いる教材はどれですか。(複数回答可)

特に気になる結果としては、「① シラバスにある教科書・教材(13.0%減)」である。教科書は講義の内容をより深く理解することや国家試験対策としても活用できる書籍である。この点については、調べることが十分にできていないのではないかと推察される。講義で説明された内容をそのまま暗記するだけの学習方法であれば、自分で考える力は養われない。講義などで不明な点を教科書で調べること、講義内容をさらに深く理解するためにも教科書で調べること、さらに、臨地実習でも疾患や看護の理解を深めるために教科書を活用することを学生に定着させる必要がある。1年生から4年生までの様々な科目で継続的に教科書を活用して調べる学習を指導するように、教員に周知する。

問5 普段、学習している場所はどこですか。

学生が普段、学習している場所の3位にカフェやファミレスが挙がっている。カフェやファミレスは公共の場であり、実習関係ともなれば、個人情報への漏洩にもつながる。そのようなリスクを回避するためにも、学内の学習場所を活用として、図書館、学生ホール、占有の教室、演習室の開放等大学での学習環境の見直しも検討する必要がある。

問6 問1で回答した学習時間の内、国家試験対策の学習に使った1週間の合計時間を記入してください。

時間数「0」と答えた学生は、1年生で89.2%、2年生で45.5%、3年生で47.7%で

あった。3年生であっても、国家試験対策の学習に時間を割いていない傾向がみられる。問1の改善策にあるように、1年生・2年生・3年生において国家試験に対する意識を高めるためにも、1年生の9月、2年生・3年生の4月から国家試験ガイダンスを実施することは、とても意義があったと考える。また、国家試験に対する意識を低下させないためにも、模擬試験の結果は常に確認させ、自分の不得意科目の認識、学習方法の指導などアドバイザー教員による個別指導を継続していく必要がある。

問7 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内にいる1週間の合計時間を記入してください。

学内にいる1週間の合計時間は、学部平均は4.5時間であり、4年生が9時間と最も多く、次いで1年生4.2時間、2年生4.0時間、最も少ない3年生は1.8時間であった。3年生は実習が影響していると考えられる。1年生は他学部と比較しても多くの時間大学で過ごしていた。今後も大学での友人との交流時間や学習時間を維持していくため、クラブ活動への参加を推奨することも学年を超えての交流にも繋がると考える。さらに、学内での学習環境の整備として、問5の改善策にあるよう図書館が有効活用しやすい環境に整えていくことを望む。

問8 アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。

アルバイトの1週間の合計時間は、1年生で平均13.4時間、2年生で平均12.3時間であり、20時間以上は、1年生で25.3%、2年生で20.8%であった。これは、他学部と比較しても1年生では1.6~10.1%、2年生では10.8~13.7%多い割合である。学習カリキュラム上でもアルバイトが可能な学年であるため、この期間に集中してアルバイトをしていることが推測される。しかしながら、このアルバイトの時間数が多くなることで、学習時間の不足へと繋がることは学生としての本務を全うできていないことになり兼ねない。アドバイザーは学生個々の状況としてアルバイトが必要な状況を把握し、成績との関係から必要であれば、保護者面談をするなどの対策を行っていく必要がある。

## <医療科学部 改善策>

問1 授業の予習・復習等（レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）に使った1週間の合計学習時間を記入してください。

医療科学部のR2年度は1年生は9.2時間、2年生は10.1時間であり、R11年生6.2より増加し、健康栄養、看護のR2の1年生、2年生よりも多いが、1週間の課外学習の時間としては少ない。

**対策；**1人で勉強するのは様々な誘惑（スマホ等）で難しい。友人や、アドバイザーと小グループで講義外の時間を使って勉強するのがいいと思われる。ピアサポートも利用するのも1つの方法である。

問2 問1で回答した予習・復習時間等（レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）についてどう感じていますか。

1年生で学習時間が不足していると認識していない学生も半分ほどある。

**対策；**国家試験を合格するには1年生からしっかり予習、復習をすることが必要であることを認識させる。

問3 問2で④と回答した人は、不足している原因は何でしょうか。

学習時間が不足している原因として、①科目・国家試験の学習に身が入らない、②プライベートな時間が多い（友人との付き合い、イベント参加等含む）、③スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い、⑤アルバイトの時間が多い等の回答が増加している。

学習時間が不足している原因として、医療科学部のその他の回答では、1年生「体調管理の不足」、「容量が悪い（要領が悪い?）」、「睡眠」、「学校が遠い」、「車校（自動車学校）」、「自動車学校に通っている」、「睡眠確保」、「眠たくなって寝ちゃう」、「睡眠」、「通学に時間がかかる」、「科目数が多く、それぞれで課題が出され、効率よく勉強ができない。

2年生「通学時間が長い」、「登下校に時間がかかる。

との記載があった。

**対策；**学生によって勉強時間が十分取れない原因が様々である。この対策としてはアドバ

イザーが1人1人の学生と面談して、個人に応じた対応を行っていくしかない。

問4 予習・復習に用いる教材はどれですか。

医療科学部のその他回答では課題が多いとの記載があった。

**対策；医療科学部ではそれぞれの科目の課題は多く、それをしっかりこなしていくことで国家試験対策にもなることを認識させる。**

問5 普段、学習している場所はどこですか。

普段、学習している場所は 自宅と学生ホール、食堂、学生自習室、学生会館が多い。

**対策；大学で落ち着いて学習できる場所の確保をしていく。**

問6 問1で回答した学習時間の内、国家試験対策の学習に使った1週間の合計時間を記入してください。

医療科学部ではR3年度で、1年1.4時間 2年3.4時間と少ない。

**対策；模試、特別講義で国家試験に触れる機会を多くする。**

問7 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内にいる1週間の合計時間を記入してください。

医療科学部はR3で1年2.6時間、2年5.9時間と少ない。

**対策；新型コロナのため仕方なかったと思われる。課外時間に大学で勉強できる場所、部活できる場所の確保が必要である。**

問8 アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。

医療科学部では1年生がR2(6.4)からR3(11.4)と増加してきている。2年生は9.3である。

**対策；アルバイトは社会勉強の意味で少しは行うのもいいと思われるが、課外学習がほと**

んどできないほど、あるいは夜遅くまで行って、翌日の講義が眠くなるのは問題である。できるだけアルバイトは土日に行い、講義のある日は睡眠不足にならないようにする。学生によってアルバイトを行わなければならない事情が異なるため、アドバイザーはその理由を聞き出し、普段の学習、国家試験対策に邪魔にならない方を模索する。

#### ◇個別の質問

多くの質問が1年生からです。

2年生の質問の前には2年生と書きました。

<本学の授業に期待することを記入してください。>

1. ポータルの通信が良くなること

大学として努力します。

2. 国家試験を受かりやすいように過去問をたくさん解きたい

今後2年生の模試の半分は過去問です。また、講義にも過去問を取り入れます。

3. 微生物のように毎日小テストが欲しいです

小テストはできるだけ多くします。

4. もう少しわかりやすく教えてほしい。

11. わかりやすい授業

13. 分かりやすさ

17. 分かりやすい講義

16. 全体像が想像できて、わかりやすく、大切なところが伝わる授業。基礎からしっかり教えてくれる授業。

2年 1. 親身に教えてくださること

2. しっかり授業を理解し臨める事

3. 理解しやすさ

5. わかりやすさ

## 6. 楽しい授業

教員はお互いの講義を聞いてわかりやすい授業のやり方を参考にしています。  
わかりやすい講義に努めています。

## 5. 国家試験合格するため知識を身に付けること

1年生から国家試験を念頭に講義、模試を行います。また、特別講義を行います。

## 6. 授業中問題などを指名して答えさせる教授がいるが、そのことのみを意識してしまい授業全体が集中しきれないためやめてほしい。

学生の理解度を知るための質問ですから、余り緊張せずわかる範囲で答えてもらえればよいと思います。

## 7. 国試対策

### 12. 国家試験対策

### 15. 国家試験対策

### 18. 国家試験への対策

模試、国試対策講義を各教員が行いますから、必ず受けてください。

模試は1年3回、2年5回、3年10回、4年20回の予定です。必ず受けてください。

## 8. エレベーターが増えて欲しいです。

経営の方をお願いします。

## 9. 国家試験に高得点で合格する為の授業

模試を一年生のうちから、毎月やって欲しいです。

20 覚えるべきポイントを明確にして頂きたいです。

## 2年 4.国家試験に役立つ授業

各授業に国家試験の内容を取り入れています。

## 10. 模擬試験で自らの状況を知れる

模試の結果は11号館2回に張り出します。全体のグラフも張り出しますから、自分がどの辺か調べてください。また、上位20名も張り出します。

14. ありません。どの教授もやる気があってすごいなと思います。  
逆にそのやる気についていけないです。”
  
19. 授業のことではないですが学生相談室の開室曜日・時間を増やしてほしいです  
これは学長に頼んでおきます。